

ブルーカーボンで脱炭素

官民連携による東京湾の脱炭素

開催日:3月25日(火)15:00-17:50 会場参加(懇親会あり) or Zoom参加

参加費:無料(お申込み裏面) 運営会場:AP赤坂グリーンクロス会議室

行政報告

(1)ブルーカーボンに関する取組

国土交通省 港湾局 海洋・環境課

(2)東京港藻場創出の活動方針

東京都 港湾局 港湾整備部 計画課

交流 プレゼンテーション

◆海に森をつくらうよ！PROJECT

よこすか海の市民会議・よこすか海遊クラブ

◆千葉県館山市沖ノ島の「アマモ場」森の再生活動

とその広がり〜大切なことを伝えたい〜

NPO法人たてやま・海辺の鑑定団

「ここにいて、生きている。」

〜消えゆく海藻の森に導かれて〜

ハイライト版

ドキュメンタリー映画・長谷川 友美 監督

日本の海からコンブが消える？

海の砂漠化が問いかける、自然と人の新たな関係。

「海が死んでいる。」ある日、地元のサーファーがこう話すのを

耳にした長谷川友美監督は、たった一人でカメラを担ぎ、導かれるように

海から海へと撮影を重ねていった。やがてダイビングのライセンスを取得し、

水面下に潜った彼女が目にした世界とは。

海とゆかりのなかつたひとりの映画監督が、何かに突き動かされるように

日本列島の沿岸部に足を運び、そこに住む子どもたち、漁師、研究者と

語り合った。海辺に住む人も、海のない街に住む人も、日本に住むすべての人

必見のドキュメンタリー。



東京湾再生官民連携フォーラムは、2013年から活動を開始、現在6つのプロジェクトチームに、行政、民間と研究者が集まり議論を重ね、東京湾の再生活動に取り組んでいます。

主催:東京湾再生官民連携フォーラム

Tel.03-5408-8298 <http://tbsaisei.com/>

CSR-NPO未来交流会プログラム

参加活用のおすすめ

- ・脱炭素社会の実現に向けて様々な取組が、必要となっています。今回はブルーカーボンに着目し、海のもつ豊かさ、今起きている事象に対して、共通の課題を探ります。
- ・多様な組織同士の交流により、共通の課題の理解を深め、社会変化に対応する知識、知恵の情報交流にご活用ください。

参加お申込み

- ・お申込みいただきますと受付完了メールが届きます。
- ・受付完了メールが届かない場合
問合せ先 office@tbsaisei.comまでご連絡ください。
- ・受付後、Zoomでご参加いただく方へは、会議URLが届きます。
- ・会場ご参加の方には、会場地図がメールで届きます。
- ・当日、会議URLにアクセスしてご参加ください。
 (交流会開催までにZoom動作環境をご確認下さい)
 ※取得した個人情報は、交流会に関連するご報告、アンケート、次回お知らせ以外の目的で利用することはありません。

プログラム		時間
ご挨拶	東京湾再生官民連携フォーラム 議長 佐々木 淳	15:00 ～ 15:05
■行政報告(1) ブルーカーボンに関する取組	国土交通省 港湾局 海洋・環境課 港湾環境政策室 室長 中嶋 義全 氏	15:05 ～ 15:20
■行政報告(2) 東京港藻場創出の活動方針	東京都 港湾局 港湾整備部 計画課 環境対策担当課長 堀江 良彰 氏	15:20 ～ 15:35
■交流 プレゼンテーション		
海に森をつくろうよ！PROJECT	よこすか海の市民会議・よこすか海遊クラブ 代表 川口 将人 氏	15:40 ～ 15:55
千葉県館山市沖ノ島の「アマモ場」「森」の 再生活動とその広がり～大切なことを伝えたい～	NPO法人たてやま・海辺の鑑定団 理事長 竹内 聖一 氏	15:55 ～ 16:10
「ここにいる、生きている。 ～消えゆく海藻の森に導かれて～」 ハイライト版 (28分 所要時間)	ドキュメンタリー映画監督 長谷川 友美 氏	16:10 ～ 16:55
まとめ・講評	東京湾再生官民連携フォーラム 事務局 池上 正春	16:55 ～ 17:00
■懇親会 (同会場) ・名刺交換 ・立食スタイル ※懇親会：費用 1,500円	質疑応答・意見交換	17:00 ～ 17:50

上映

CSR-NPO未来交流会2025のお申込みは次のサイトまで

http://tbsaisei.com/csr_npo_match2024.html

※お申込み締切日：2025年3月19日(水)

東京湾再生官民連携フォーラム 事務局

<http://tbsaisei.com/> TEL：03-5408-8298

